

まちづくりパッケージ の紹介

フィールドワークを通じて
実践的な知識を学ぶ！

「まちづくり」とは？

● 「まちづくり」とは

- 地域に住む人々が、自分たちの生活を支え、より便利に、より人間らしく生活していくための「共同の場」をつくることです

(田村明『まちづくりの発想』岩波新書、1987年)

● 「まち」とは

- 現在の日本では大多数の人は都市部に住んでいます。そのことから「まち」とは、人が住む場所のことをいい、「地域」とほぼ同じ意味で使われます

経済から「まちづくり」にアプローチ

- なぜ、ひらがなの「**つくる**」なのか？
 - 道路や建物といったモノを「作る」だけでなく、まちを動かす仕組みなどのソフト面も「つくる」からです
- まちづくりパッケージでは、「経済」から「まちづくり」にアプローチしていきます
 - そのためには、地域の経済(産業・企業)や環境について深く知ることが大切です
 - そのための重要な手法が「**フィールドワーク**」です

現場で体験する＝フィールドワーク

- まちづくりパッケージのゼミでは、フィールドワークを学びの中心に置いています
- 「**フィールドワーク**」とは…
 - 実際に現地を訪れ、直接観察したり、聞き取り調査やアンケート調査を行うこと、また現地で史料・資料の採取を行うことです
 - まちづくりパッケージでは、毎年合同でフィールドワーク調査を実施しています

松原市におけるプレミアム・ クーポン券の利用実態調査 (2015年度)



奈良県吉野町における森林資源を活用した地域経済の活性化調査（2016年度）



大阪府能勢町における地域資源調査・ アフタースクール活動支援（2016年度千葉ゼミ）



まちづくりパッケージが目指す進路

- **まちづくりパッケージでは、チームでの協力やフィールドワーク(現地調査)を通じて、地元の抱える問題の解決や地元の活性化に貢献できる能力を身につけることで…**
- **地方公務員、流通業、サービス業、製造業、マスコミ、シンク・タンク、NPO・NGOなどの進路を目指します**